

作成年月 5.1.11
作成部隊：松本駐屯地業務隊
作成者：山本 技官
仕様書番号 5 - 5 号

陸上自衛隊松本射場で使用する電気

松本駐屯地業務隊

仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊松本射場で使用する電気

2 概 要

- (1) 需要場所 陸上自衛隊松本射場
長野県上伊那郡辰野町小野区駒澤
- (2) 業種及び用途 官公署 (国家事務)

3 仕 様

- (1) 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式および蓄熱式負荷設備の有無

ア 供給電気方式	交流三相3線式	交流単相3線式
イ 供給電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
ウ 計量電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
エ 標準周波数	60ヘルツ	
オ 供給方式	1回線方式	
カ 蓄熱式負荷設備の有無	無	

- (2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 契約容量 (3相) 21Kw (単相) 20KVA
予備電力 無し

イ 契約期間中の予定使用電力量 (三相) 4,740KW (単相) 3,189KW
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月 別 予 定 使 用 電 力 量			
(令和5年4月～令和6年3月)			
月	交流三相3線 使用電力量 (Kwh)		交流単相3線 使用電力量 (Kwh)
4	151		91
5	305		217
6	253		199
7	323		233
8	278		169
9	299		211
10	310		226
11	380		195
12	488		156
1	495		482
2	651		438
3	807		572
合計	4,740		3,189

(3) 契約期間

自 令和5年4月1日0:00 至 令和6年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針

計量は電力会社が設置した計量器に記録された値によるものとし、使用電力量の通知を行うものとする。

自動検針装置 無

(5) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊松本射場の施設した第9号柱上の中部電力株式会社の架空引込線との接続点

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

(7) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

(8) 電気契約種別について

国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出削減に配慮した契約の推進に関する基本方針2. (1)にいう裾切り方式とする。

(9) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再生可能エネルギー比率100%とすること。
(参照: <https://www.there100.org/technical-guidance>)

(10) 供給電源の証明

供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気比率について確認できる資料を書面で提出すること。(様式随意)

4 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者であった小売電気事業者が定める特定規模需要の標準(託送)供給条件による。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

(2) 仕様書に定めない事項については、請負者と協議の上決定するものとする。

作成年月 5.1.11
作成部隊：松本駐屯地業務隊
作成者：山本 技官
仕様書番号 5 - 6 号

陸上自衛隊松本射場で使用する電気

松本駐屯地業務隊

仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊松本射場で使用する電気

2 概 要

(1) 需要場所 陸上自衛隊松本射場
長野県上伊那郡辰野町小野区駒澤

(2) 業種及び用途 官公署 (国家事務)

3 仕 様

(1) 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式および蓄熱式負荷設備の有無

ア 供給電気方式	交流三相3線式	交流単相3線式
イ 供給電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
ウ 計量電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
エ 標準周波数	60ヘルツ	
オ 供給方式	1回線方式	
カ 蓄熱式負荷設備の有無	無	

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 契約容量 (3相) 21Kw (単相) 20KVA
予備電力 無し

イ 契約期間中の予定使用電力量 (三相) 4,740KW (単相) 3,189KW
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月 別 予 定 使 用 電 力 量				
(令和5年4月～令和6年3月)				
月	交流三相3線	使用電力量 (Kwh)	交流単相3線	使用電力量 (Kwh)
4		151		91
5		305		217
6		253		199
7		323		233
8		278		169
9		299		211
10		310		226
11		380		195
12		488		156
1		495		482
2		651		438
3		807		572
合計		4,740		3,189

(3) 契約期間

自 令和5年4月1日0:00 至 令和6年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針

計量は電力会社が設置した計量器に記録された値によるものとし、使用電力量の通知を行うものとする。

自動検針装置 無

(5) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊松本射場の施設した第9号柱上の中部電力株式会社の架空引込線との接続点

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

(7) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

(8) 電気契約種別について

国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出削減に配慮した契約の推進に関する基本方針2.(1)にいう裾切り方式とする。

(9) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再生可能エネルギー比率60%以上とすること。
(参照：<https://www.there100.org/technical-guidance>)

(10) 供給電源の証明

供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気比率について確認できる資料を書面で提出すること。(様式随意)

4 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者であった小売電気事業者が定める特定規模需要の標準(託送)供給条件による。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

(2) 仕様書に定めない事項については、請負者と協議の上決定するものとする。

作成年月 5.1.11
作成部隊：松本駐屯地業務隊
作成者：山本 技官
仕様書番号 5 - 7 号

陸上自衛隊松本射場で使用する電気

松本駐屯地業務隊

仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊松本射場で使用する電気

2 概 要

- (1) 需要場所 陸上自衛隊松本射場
長野県上伊那郡辰野町小野区駒澤
- (2) 業種及び用途 官公署 (国家事務)

3 仕 様

- (1) 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式および蓄熱式負荷設備の有無

ア 供給電気方式	交流三相3線式	交流単相3線式
イ 供給電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
ウ 計量電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
エ 標準周波数	60ヘルツ	
オ 供給方式	1回線方式	
カ 蓄熱式負荷設備の有無	無	

- (2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 契約容量 (3相) 21Kw (単相) 20KVA
予備電力 無し

イ 契約期間中の予定使用電力量 (三相) 4,740KW (単相) 3,189KW
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月 別 予 定 使 用 電 力 量				
(令和5年4月～令和6年3月)				
月	交流三相3線	使用電力量 (Kwh)	交流単相3線	使用電力量 (Kwh)
4		151		91
5		305		217
6		253		199
7		323		233
8		278		169
9		299		211
10		310		226
11		380		195
12		488		156
1		495		482
2		651		438
3		807		572
合計		4,740		3,189

(3) 契約期間

自 令和5年4月1日0:00 至 令和6年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針

計量は電力会社が設置した計量器に記録された値によるものとし、使用電力量の通知を行うものとする。

自動検針装置 無

(5) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊松本射場の施設した第9号柱上の中部電力株式会社の架空引込線との接続点

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

(7) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

(8) 電気契約種別について

国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出削減に配慮した契約の推進に関する基本方針2.(1)にいう裾切り方式とする。

(9) 供給電気の種類等

「RE100 TECHNICAL CRITERIA」の要件を満たす再生可能エネルギー電気を供給することとし、その電気は再生可能エネルギー比率30%以上とすること。
(参照: <https://www.there100.org/technical-guidance>)

(10) 供給電源の証明

供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気比率について確認できる資料を書面で提出すること。(様式随意)

4 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者であった小売電気事業者が定める特定規模需要の標準(託送)供給条件による。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

(2) 仕様書に定めない事項については、請負者と協議の上決定するものとする。

作成年月 5.1.11
作成部隊：松本駐屯地業務隊
作成者：山本 技官
仕様書番号 5 - 8 号

陸上自衛隊松本射場で使用する電気

松本駐屯地業務隊

仕 様 書

1 件 名 陸上自衛隊松本射場で使用する電気

2 概 要

- (1) 需要場所 陸上自衛隊松本射場
長野県上伊那郡辰野町小野区駒澤
- (2) 業種及び用途 官公署 (国家事務)

3 仕 様

- (1) 供給電気方式、供給電圧 (標準電圧)、計量電圧 (標準電圧)、標準周波数、供給方式および蓄熱式負荷設備の有無

ア 供給電気方式	交流三相3線式	交流単相3線式
イ 供給電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
ウ 計量電圧 (標準電圧)	200ボルト	100ボルト
エ 標準周波数	60ヘルツ	
オ 供給方式	1回線方式	
カ 蓄熱式負荷設備の有無	無	

- (2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 契約容量 (3相) 21Kw (単相) 20KVA
予備電力 無し

イ 契約期間中の予定使用電力量 (三相) 4,740KW (単相) 3,189KW
(月別予定使用電力量は下記のとおり)

月 別 予 定 使 用 電 力 量				
(令和5年4月～令和6年3月)				
月	交流三相3線 使用電力量 (Kwh)		交流単相3線 使用電力量 (Kwh)	
4	151		91	
5	305		217	
6	253		199	
7	323		233	
8	278		169	
9	299		211	
10	310		226	
11	380		195	
12	488		156	
1	495		482	
2	651		438	
3	807		572	
合計	4,740		3,189	

(3) 契約期間

自 令和5年4月1日0:00 至 令和6年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針

計量は電力会社が設置した計量器に記録された値によるものとし、使用電力量の通知を行うものとする。

自動検針装置 無

(5) 需給地点

需要場所における陸上自衛隊松本射場の施設した第9号柱上の中部電力株式会社の架空引込線との接続点

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点に同じ

(7) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点に同じ

(8) 電気契約種別について

国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出削減に配慮した契約の推進に関する基本方針2.(1)にいう裾切り方式とする。

4 その他

力率の変動、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者であった小売電気事業者が定める特定規模需要の標準(託送)供給条件による。なお、入札価格の算定にあたっては、燃料費調整及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

(2) 仕様書に定めない事項については、請負者と協議の上決定するものとする。